

# 建設の機械化

## 2000.4

No. 602



- ◆巻頭言 建設の機械化から保守の機械化へ……………梅原俊夫 1
- 松山自動車道「宿茂高架橋（鋼上部工）工事」  
—ジャッキアップ回転架設工法—  
……………井置 聡・風戸崇行・雨森慶一・大谷正美 3
- 縦2連分岐式 H&V シールドの施工—東京都下水道局南台幹線工事—  
……………萩原 徹・小南幸博・内田博茂 12
- オープン型 TBM によるトンネル施工  
—第二名神高速道路 鈴鹿トンネル下り線工事—  
……………都築敏樹・福島邦夫・上田昭郎 17
- 掘削とセグメント組立ての同時施工法による高速施工  
—F-NAVI シールド工法—  
……………後藤和男・後藤 徹・高橋郁夫・三谷典夫 24
- 全自動ビル建設システムの高層建築への適用  
—ABCS ロボット工法—……………田中俊次 31
- 地下工事に用超低車高の油圧ショベル—PG 75 スーパーパジオの開発—  
……………西村 悟・織本耕治・石井晴夫 38
- 土質改良機 SR-P 1200 の開発  
—建設発生土リサイクル対応—……………中桐史樹・竹島宏侑 44
- ◆ずいそう キリマンジャロ登山……………吉田澄男 48
- ◆ずいそう 情報化時代雑感……………鈴木恒治 50
- ◆除雪機械展示会（富山）見聞記  
ゆきみらい 2000 とやま—除雪機械新世紀—……………西條 正 52

グラビア ゆきみらい 2000 とやま

- ◆部会報告 見学会 関西電力（株）500 kV 大阪市内導入線工事……………機械部会 56

# JCMA

## 目 次



◆新工法	02-109 オートボルト工法(清水建設) / 03-140 橋梁等一括架設撤去工法(ユニットキャリア, ユニットジャッキを使用した工法)(日本車輛製造) / 04-199 EGE (Evaluation of Ground by Energy) 工法(佐藤工業) / 04-200 ケミカル・プラグ・シールド工法(CPS工法)(鴻池組) / 10-37 GPSによる盛土の締固め管理システム(大林組).....	調査部会	59
◆新機種紹介	.....	調査部会	64
◆文献紹介	リフトシュートバケット/最終的な挑戦.....	文献調査委員会	71
◆統計	建設業の業況(その1) 建設工事受注額・建設機械受注額の推移.....	調査部会	75
◆お知らせ	低騒音型建設機械の指定について.....		79
行事一覧	.....		82
編集後記	.....(原川・境)		86

### ◇表紙写真説明◇

#### M9 II 坑内用ローダ 川崎重工業株式会社

世界の鉱山、トンネル工事等で稼働している坑内用ローダM9 IIを紹介いたします。

近年、鉱山・長大トンネル内で、安全かつ経済的に施工することが強く要望されています。

当社では、これらにきめ細く対応するため、M7(バケット容量2.0 m<sup>3</sup>)、M8(同3.0 m<sup>3</sup>)、M9 II(同4.0 m<sup>3</sup>)、M10(同5.0 m<sup>3</sup>)、M12(同6.5 m<sup>3</sup>)、M14(同7.0 m<sup>3</sup>)の6機種を生産、販売しております。この中のM9 IIを紹介いたします。

#### <主な特徴>

1. 純国産坑内用ローダ  
CO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>などの有害排気成分の少ない空冷ディーゼルエンジンを搭載して建設省が義務付けている排ガス

規制をクリアして、万全の防火対策を加えた純国産坑内用ローダ。

#### 2. 扱いやすさを重視

コンパクトで機動性に富んでおり、強力な登坂性能と制動力を有し、操縦しやすい横向きの運転席を備えており、ずり処理をはじめ坑内でのロード&キャリアに不可欠。

#### <主な仕様>

標準バケット容量	4.0 m <sup>3</sup>
走行速度(3速)(前進/後進)	18.3/18.3 km/h
全 長	8,445 mm
全 幅(車体)	1,995 mm
全 高(ヘッドガード)	2,425 mm
ダンピングクリアランス	1,640 mm
ダンピングリーチ	1,005 mm
エンジン名称	ドイツF8L413FW
定格出力	134 kW/2,150 rpm (182 ps)